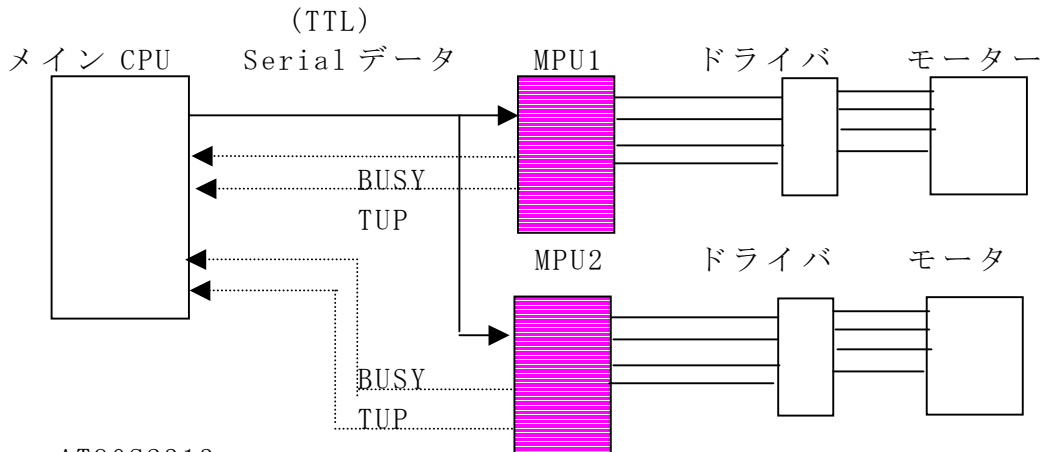


ステッピングモーターコントローラー STEP_M

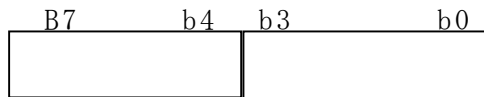
- スローアップ。スローダウン 1-2 相
シリアルデータ線に複数システム接続可能 (指定アドレス方式)
指定ステップ数駆動機能
最高速度設定機能
ブレーキ保持機能
BUSY 信号機能
タイムアップカウント設定機能
等加速度データは等加速度テーブル.xls で自動生成可能

● 接続



- MPU AT90S2313
- シリアル 19200bps stop:1 P:N TTL レベル

● メイン CPU から送信されるシリアルデータ



アドレス指定 コマンド

```
portB
8 7 6 5 4 3 2 1 0
      tdB INB tdA INA
```

Motor driver : SLA-7021M (SANKEN)

出力パターンの対応により他のモータードライバー使用可

portD

- 0 RXD 上位 CPU からコマンド受信
- 1 TXD 使用せず
- 2 BUSY 上位 CP へ BUSY 通知
- 3 /TUP 設定ステップのタイムアップ信号 (アクティブ L)

TTL 接続シリアル通信データ

```
bit7 6 5 4                                      :モーターユニットのアドレス 0(共通), 1, 2, , F
      3 2 1 0                                    :コマンド
```

コメント

- 0 モーターOFF
- 1 右回転開始
- 2 左回転開始
- 3 ステップ数指定 後続の 4 バイトはデータ H,,,L
設定されたステップ数でモーターは停止する。
設定されたステップ数は以後繰り返し有効
- 4 最高 speed 指定 後続の 4 バイトはデータ H,,,L
設定されたデータは以後有効
デフォルト値は 800 (対応 pps は等加速度テーブル.xls 参照)
- 5 ブレーキング保持
モーターに制動電流を流し続ける
- 6 タイムアップ設定 後続の 4 バイトはデータ H,,,L
設定ステップ動作後、TUP 信号は L になる
- 7 タイムアップ解除
タイムアップ信号およびタイムアップカウント動作を解除する。

● BUSY

MPU はモーター回転中は BUSY=1

● TUP ジャム判定等に使用する。

タイムアップセットで予めタイムアップカウントを設定すると、設定カウント動作後、TUP 信号は L になる。TUP 信号のクリアおよび設定動作の解除はタイムアップ解除コマンドにより実行する。